

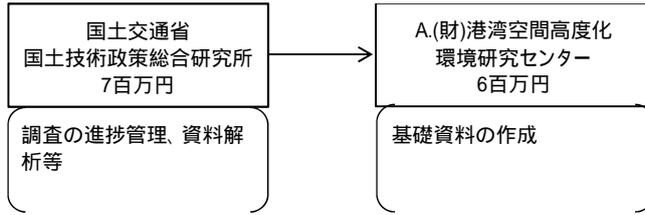
平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	持続可能な臨海部における廃棄物埋立処分に関する研究		担当部局	国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H21 / H23(予定)		担当課室	沿岸防災研究室		室長 根木 貴史		
会計区分	一般会計		施策名	44 技術研究開発を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	海面廃棄物処分場における廃棄物処分と適切な跡地利用の両立を図るため、長期コスト低減のための技術開発及び長期コストの適正な負担制度に関して研究する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海面廃棄物処分場における廃棄物処分と適切な跡地利用の両立を図るための研究に資する基礎資料作成のため、調査業務を外注するとともに、職員により資料の分析等を行う。 平成21年度:簡易プロポーザルに準じた方式による調査業務1件(受け入れ材料、埋立・造成工法等の実態把握 他) 平成22年度:簡易プロポーザルに準じた方式による調査業務1件(費用分担の考え方と感度分析 他)							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	7	7	5	-	
		繰越し等	-	0	0			
		計	-	7	7	5	-	
	執行額	-	7	7				
	執行率(%)	-	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	行政課題を整理することを目的とする。定量的な成果指標については、研究のため示すことができない。			成果実績				
				達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	行政課題の検討を行う。鄭重的な活動指標については、研究のため示すことができない。			活動実績(当初見込み)	件/人数			() ()
単位当たりコスト	(円/)			算出根拠	成果実績及び活動実績の定量的な指標が示せないため、単位あたりコストについても示すことが出来ない。			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0	-	廃止				
	試験研究旅費	0	-					
	委員等旅費	0	-					
	試験研究費	5	-					
	計	5	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算 の		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業に対する国総研研究評価委員会の評価結果を踏まえ、研究課題の目的、研究の成果と活用方針、研究体制等の観点から事業内容についても見直しを行うなど、効率的な予算執行に努めていくこととしている。</p> <p>なお、調達については、これまで入札監視委員会を設置し、契約状況の点検・見直しを行う等の取組を行っており、引き続き、適切な予算執行の確保を図ることとしている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善 、 、	他機関との連携・情報共有化等を図り、業務の効率化を目指すとともに、事業の効果を明確に説明できるよう努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

【簡易プロポーザルに準じた方式・請負】



旅費
393千円

諸謝金
73千円

少額のため、千円単位

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(財)港湾空間高度化環境研究センター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	諸経費・技術経費	4			
人件費	調査職員	2			
計		6	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)港湾空間高度化環境研究センター	基礎資料の作成	6	1	99.93
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					